

12.11.6

544 (10)

自由労働者同盟會建議案

失業救済案

- 一、東京市府管及國營の工場其他の事業を起す事。
- 二、東京府及政府は請負人制度を全廢する事。
- 三、焼跡片付労働に關する件。
 - (1) 焼跡片付は東京市の直營にする事。
 - (2) 焼跡片付に従事しつつあるものにして、尚數ヶ月就職の見込なきものは市の常備夫に採用する事。
 - (3) 焼跡片付人夫は尚多數アブレフ、ある故に使用数を増加する事。
 - (4) 人夫の委員長を組織する事。人夫委員會は市、府、政府の委員と共に労働委員長會を組織し、労働時間其他労働條件を協

議決する機關ならしむる事。

- (1) 人夫監督(世話役)は人夫委員會より選定する事。
- (2) 人夫監督と人夫との賃金を平等とする事。
- (3) 常備人夫は日給五拾錢に監事人夫は参田とする事。
 - (1) 執務時間を或部制となし夜帯を午前六時半より午後五時半とし夜帯を午後七時半より午後九時半迄の八時間労働制とし極力失業者を減さざる様にする事。

自由労働者同盟會

府下吾場諸地三六四